

入学式 4月7日(木)

小川 純一校長が、新入生の入学を許可し、「高度な生産技術を導入した経営や、地域資源を活用した取り組み、ビジネスチャンス起業化するスキルなどを学習すべく、学びの情熱や目的意識を持って、学生生活の一日一日を大切に歩んでほしい。」と激励。
 柴折 史昭センター所長が「今や農業は成長産業であり、先端産業である。百年を越える歴史を持つ本校で、大きな夢や希望と高いところさしを持って学習し、農業や地域の指導者となることを目指してほしい。」と告辞。
 近藤 帆高さんが、新入生を代表して「新しい時代の農業の担い手を目指して、専心努力する。」と力強く宣誓。



入場直前の緊張感が伝わります。



ひとり一人呼名され入学が許可されました。



小川純一校長 入学許可および式辞



入学を祝福しているかのごとく咲き誇る桜の元、入学生全員で微笑みながら力強くポーズ



柴折史昭センター所長 告辞



新入生代表 近藤帆高さん 宣誓

オリエンテーション 4/8(金), 11(月)



農大生心得など様々なことを知りました。

農業基礎演習および農業基礎実習



畦立ての仕方を教わりました。



鎌の研ぎ方を習って草刈りをしました。



ミニダンプの運転を学びました。



畑の耕耘を習いました。



畜産研究課で豚に触れました。